

藍の話と説明

世界にはさまざまな
あい草があつて昔から
いろいろな使われ方を
されてきました。古代エジプト
では、三葉草をつむぎの布があ
いて染められていました。
日本でも木綿の広がりと共に
江戸時代から盛んに使われ
てきました。あいを使って青色に
染める店を綿屋といひ

町や村には必ず一軒はありました。
19世紀の頃、あちこちであいの毒
が明かされて工場に多く作られるようになり
天然あいの需要はなくなりました。

くすりにもなります

カヤハチに刺されたとき、アいの葉まきを
くすりにつけると痛みが消えます。あいの葉ま
きの葉は、アいの毒を吸い取ります。



たたきそめ

※デザインのちぎた葉の
まま用いる。

① 下に新聞紙、台紙
(葉表が上)の順に重ねる。

② デザインを考え布にアイ
葉をおく。(葉表が上)

③ 葉をセロテープでしめる

④ セロテープの上を小石がけ、
葉から出る色を布に吸着
させる。



⑤ 布に着色したところをたし
かめ、セロテープをはすめ。
着色具合は布の裏から
確認する。

⑥ 空気にさらすしあい色に
染まるまで
する。

⑦ かんせい。

